



NEWS vol.44

# 高石市から大阪、日本の未来を考える！

すべての世代が支え合い、希望のあるまちへ

高石市議会令和5年度 第2回~4回定例会報告

## 松本 よしひろ

高石市議会議員 松本善弘 (高志会所属) です。  
令和5年度第2回~第4回定例会の報告をさせていただきます。

- 01 中学校学校給食の無償化実現！
- 02 高石駅前広場芝生への指摘
- 03 コロナワクチンの危険性
- 04 子供の遊び場(放課後校庭開放)づくりを

高石市議会議員 松本善弘(無所属)です。  
旧年中は大変お世話になりました。令和5年統一地方選挙におきましても4期目の当選をさせて頂きました。これまでの経験や人のつながりを重視しながら、教育、福祉、防災、駅周辺の開発に取り組み、市政の発展に向けて取り組んで参ります。子育て世代の負担軽減や定住促進に取り組みとして、まずは松本含め、多くの議員が指摘のあった中学校学校給食の無償化の実現をしました。



### 学校給食の無償化について公約の給食無償化が前進！

- ・R5年度の3学期 → 小中学校ともに給食を無償化
- ・R6年度以降 → 中学校から給食を無償化
- ・R6年度以降の小学校給食 → (食材費高騰をうけ)給食費の増額を行わない。

R5年度の3学期については、電力・ガス・食料品等の価格高騰は続いており、その影響に直面することも達やその保護者の方々に「経済的負担を軽減する」という観点から、R5年度の3学期については、**小中学校とも無償化を継続**します。

R6年度以降につきましては、まずは**中学校から給食の完全無償化を実施**したいと考えています。

小学校については、今後の財源確保事業の進捗等を見据えながら判断してまいりたいと考えています。

(9月議会 決算委員会にて 畑中市長より)

¥0



#### 6月議会一般質問 4年ぶりに開催したシーサイドフェスティバルについて

高石市：警備等事業の一部委託等も検討するが、ますます成長していくよう取り組むとの答弁



高石市

#### 9月議会一般質問

#### うれしーとキャンペーンについて

今年度実施しないが、物価高等に苦しむ地域商工業の発展を求め、改めて消費活性化策を求めた。



松本

#### 6月議会の予算委員会

#### 羽衣駅の開発について

予算委員会での加藤先生へのご答弁、一般質問での二瓶先生へのご答弁：駅前広場や周辺アクセス道路の整備、駅周辺エリアの活性化をはじめ賑わい空間づくりを実現できるような地元の意見を聞いた上で検討を行うとの答弁。



高石市



予算委員会での松本の発言：東羽衣駅北用地を含めた一体的な取り組みを再度要望した。

#### 9月議会一般質問

#### 羽衣駅東側道路の渋滞が慢性化している状況を指摘し渋滞緩和策について

松本：羽衣駅西側のバスターミナルを活用した渋滞緩和策を求めた。



松本

#### 6月議会一般質問

#### 令和5年度の全国学力・学習状況調査の結果について

高石市：前年度と比較すると、小・中学校とも平均正答率の向上が見られましたとの答弁



高石市

松本：学校側が保護者に対して、家庭学習やスマホのルールや睡眠や食事の大切さなど、家庭教育の重要性を学校側が保護者に熱意をもって伝えていく取り組みが重要であることを求めた。



松本

#### 6月議会一般質問

#### 公共施設の施設の維持管理への計画が未計画であることを指摘

統一の洋式、指標による実施計画書の提出を求め、緊急性や市民サービスへの影響等にヒアリングを行い、必要性・優先度等、総合的に判断するとのご答弁。



高石市

↓  
令和6年4月からの市役所の組織改編では、「施設管理課」を新設し、公共施設の維持管理を行う。

### 松本善弘 市政報告会のご案内

令和6年2月24日(土)10時～ 東羽衣公民館 1F集会室(東羽衣3-15-30)

お問合せ 高石市議会議員 松本善弘 大阪府高石市東羽衣3-15番16号  
携帯 090-9041-0540 E-mail m-yoshihiro@syd.odn.ne.jp

ご参加いただける方は、会場や資料等の準備の為、可能であれば右記のQRコード、もしくはメールにて氏名・連絡先等をご登録頂けたらありがたいです。(登録締切：2月23日まで)



もちろん連絡なしでの参加も大歓迎。お気軽にご参加して下さい。

### 松本 よしひろ プロフィール

東羽衣小学校 PTA 会長、高石市第十区子供会会長、高石市第十区交友会会長、高石市こども会育成協議会副会長、アプラたかいし商店街理事長、アプラホール実行委員会委員、東羽衣小学校子ども元気広場コーディネーター、高石商工会議所青年部所属、元高石中学校 PTA 会長、堺高石青年会議所 OB

## 02 高石駅前広場の芝生について

－ 賑わいの創出への取り組みを －

6月議会の予算委員会 高石駅前広場の工事がストップしている要因に、エレベーター工事が進まない現状を指摘し、エレベーター工事をストップして、**早期の工事を再開すべきと主張しました。**



松本

- ↳ 11月に工事が再開（エレベーター工事を断念し工事再開）
- ↳ 12月18日に広場中央部分の芝生化が完成
- ↳ **北側のロータリーを含む、駅前広場整備工事全体は2月中に完成予定**

高石市：「高石駅前広場は、日常は滞在空間として人で賑わう多世代交流の空間となり、また、イベント時は市民活動の表現の場として活力にあふれ、市内外から来訪頂ける開かれたウォークブル（歩きたくなるような）な空間を目指す」との答弁。



高石市

駅前広場が芝生になれば、自然に人がよってきて、賑わいが作れるものではなく、民間のノウハウを活かしてできるなら週末は毎週のように、学生のコーラスやキッズダンスや地域の方々の文化・芸術を軸とした多世代交流の場、賑わいのある駅前広場になるよう取り組む必要性を主張。また、高石高架下や西側の開発を確認し、**週末のアプラたかいし地下自動車駐車場は慢性的に満車状況**になっていることを指摘。現在の基本計画では、自動車駐車場のことは触れられておらず、駅前広場の芝生化や高架下、西側を整備したことが無駄にならないよう民間の活力も使って、自動車駐車場を整備する取り組みを要望。



松本

01

駅前広場の芝の維持管理や清掃  
↓  
民間に委託（予定）



02

駐輪対策  
↓  
アプラたかいし敷地内のおもいやり駐輪場に駐輪ラックを設置（予定）



03

賑わい創出への取り組み  
↓  
松本より要望



04

駐車場の整備  
↓  
松本より要望



## 03 コロナワクチンの危険性

－ 慎重に判断していくべき －

令和4年6月議会一般質問 コロナワクチン接種につきまして、非常に副反応リスクがあるという報道があり、厚生労働省の資料からも、多くの方が亡くなっている方も多く出ているという。ワクチン接種は国の施策とはいえ、もう少し情報を伝えていく必要性を訴えていた。

→ 令和5年9月議会決算委員会 令和5年度秋から使用するオミクロンXBB対応ワクチンの接種について、64歳以下の方は申込みが必要となっていると、発送方法が変わった理由について質問



松本

高石市：令和5年秋開始接種（9/20から）より、65歳以上及び64歳以下の基礎疾患等を有する方以外は、予防接種法に規定する接種勧奨及び努力義務の規定適用がなくなったこと、また、ワクチンの効果について、重症化予防があるとされている一方で、**副反応報告の件数がほかのワクチンに比べて多くなっていることから、効果とリスクの双方について理解し、慎重にお考えいただきたいこともあり、申請制を取り入れることといたしました。**



高石市

厚労省の7月28日の厚生科学審議会資料では、

これまでのワクチン副反応疑い報告件数：3万6,441件

うち重篤な報告数：8627件

うち死亡報告数：1571件

※上記のコロナワクチンもマウスを用いた非臨床試験のみの限られた知見でしかない。またワクチン接種当初から中長期的な人体への影響について心配されています。ウイルスは常に変異を繰り返しており、現在流行しているウイルスの特徴なども確認し、自ら情報収集し、慎重に判断して下さい。また、ワクチン接種には副反応などのリスクも生じます。上記の副反応データを参考に、極めて慎重に判断して下さい。

※ウイルスに負けない※免疫力をあげるからだづくりを！

栄養バランスのとれた食事 / ストレスを減らす / 睡眠をとる / 身体を温める / 腸を整える / 適度な運動



松本

## 04 子供の遊び場（放課後校庭開放）づくりを

－ 子ども達が元気いっぱい遊べる環境を用意してあげるのは大人の責任 －

令和4年12月議会一般質問

児童が地域で遊べる環境がすくなくなっていることを指摘し、小学校の校庭を使って、遊べる環境を整備していくよう要望してきたが、現在の小学校において、**放課後、児童が校庭で遊ぶことはできるのか？**と質問



松本

高石市：いくつかの小学校において限定的に校庭で遊んで帰ることができる時間を確保しているとの答弁があったが、実際は十数人程度のもので、校庭開放の実施については各学校での判断だが、子どもたちの安全な下校が大事であるとの従来の答弁の趣旨。



高石市

放課後の校庭開放の他市の事例も紹介しつつ、高石市でも東羽衣小学校では毎週火曜日に130～170人の児童を放課後に学校の校庭で遊ばせている現状や下校時も児童はまとまって下校するなど特段問題は生じていないことを指摘し、教育委員会としてリスクを考へることも大事だが、そこに捕らわれて、一歩も進めないことの方が問題であり、**子ども達が自由に元気いっぱい遊べる環境を用意してあげるのは大人の責任であることを改めて主張した。**



松本



東羽衣小子ども元気広場  
毎週火曜日の放課後に、PTAや地域団体にお手伝い頂き130～170人を学校の校庭で遊ばせている。